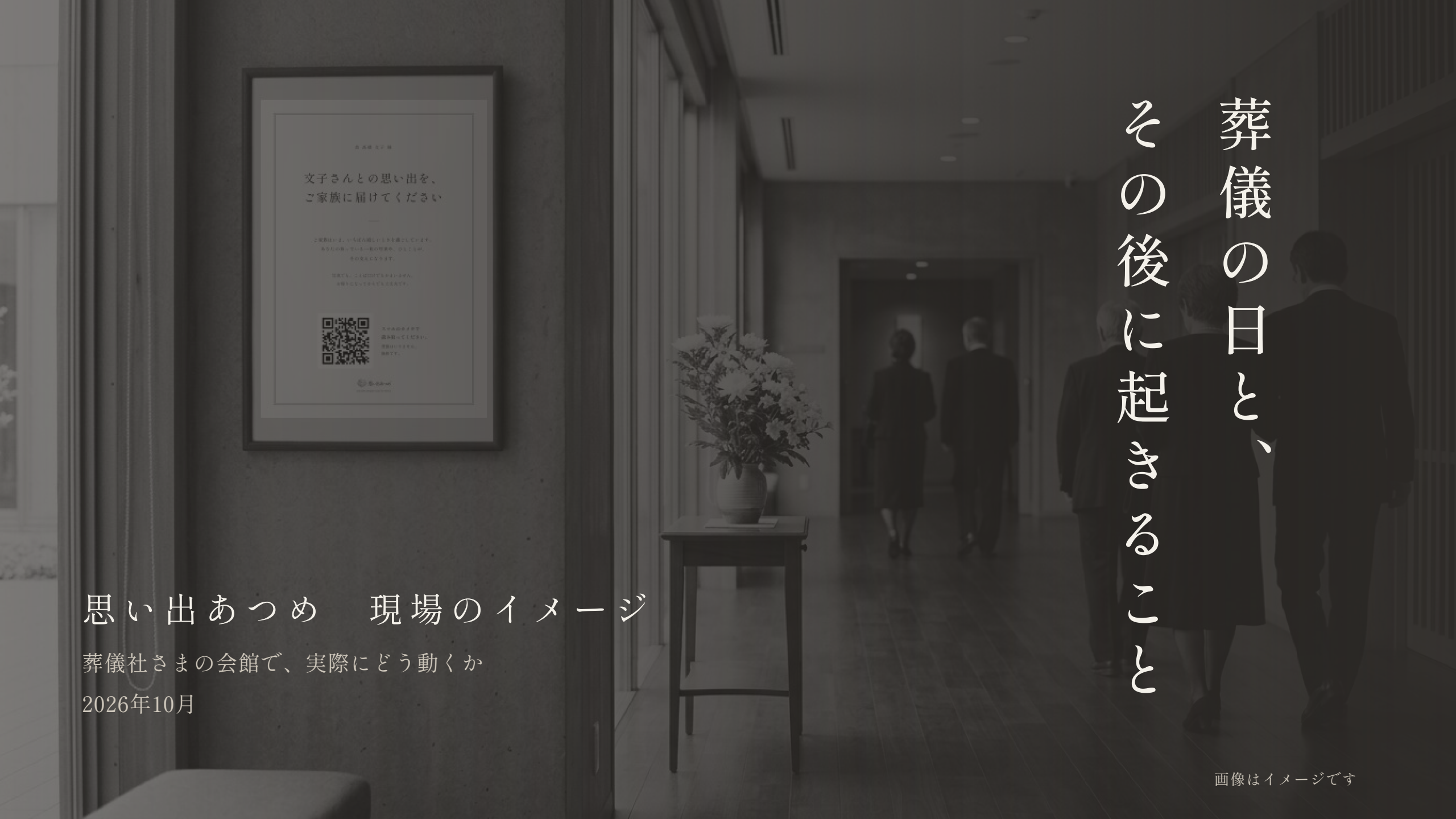


葬儀の日と、その後に起きること

思い出あつめ　現場のイメージ

葬儀社さまの会館で、実際にどう動くか

2026年10月

画像はイメージです



葬儀の日　受付で

受付に、呼びかけのボードを

受付に、故人様の遺影が入った、参列者の皆様への呼びかけボードを置きます。
「あなたの知っている文子の姿を、こちらに残していただけませんか」。
A3 の大きさで、スタンドに立てます。



実物の QR ボード（A3）

葬儀の日　会館で

会館の壁に、静かにポスターを

ポスターは、廊下や出口の近くの壁に貼ります。遺影は載せません。
祭壇の遺影は、主役のままです。
故人のお名前と QR コードを入れた、落ち着いた一枚です。



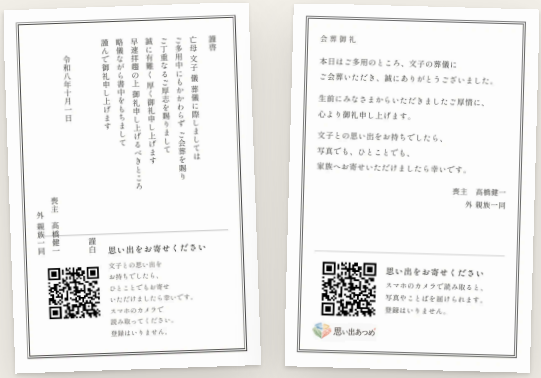
実物のポスター（A3・A2）



お帰りの際に

会葬礼状と一緒に、お持ち帰りいただく

会葬礼状に、QR コードと
ご家族からのお願いの文を入れます。
泣いたあと、帰り道で気持ちが
少し落ち着いたころに、手に取れます。
その場で届けていただかなくて大丈夫です。

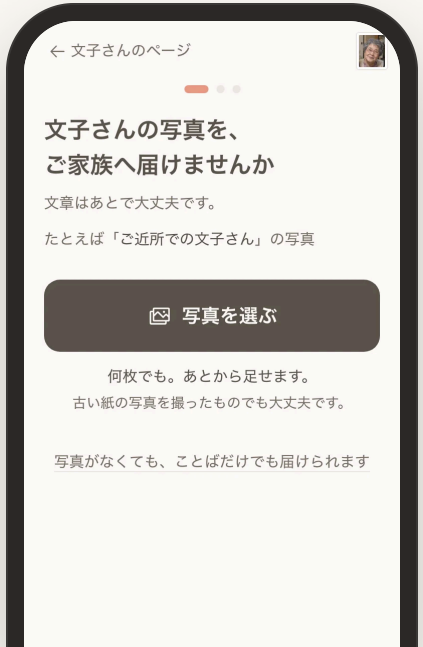


実物の会葬礼状
（縦書き・横書き）

その夜、家に帰って

一枚の写真を、
ご家族へ

礼状の QR コードを読むと、
写真を選ぶ画面が開きます。
写真とことばを届けるだけ。
登録も、アプリもいりません。



文章はあとからで
大丈夫です。
古い紙の写真を
撮ったものでも
届けられます。

届ける画面
（最初の一画面）



画像はイメージです

まず、お礼を。
残したい方だけ、その先へ

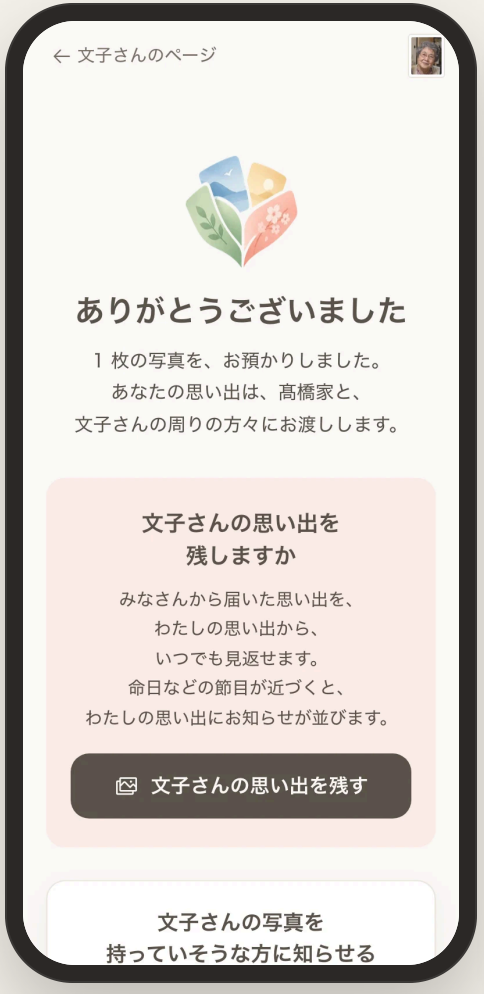
1. 届けた方には、まず「ありがとうございました」
   とお伝えします

2. そのあとで「〇〇さんの思い出を残しますか」
   とお尋ねします

3. 残したい方だけが、「わたしの思い出」をはじめます。
   お名前・メールアドレス・パスワードだけで始められ、
   みなさんから届いた思い出を、いつでも見返せます

4. 命日などの節目が近づくと、
   わたしの思い出にお知らせが並びます

お知らせは、いまは画面の中に並びます。これから出すスマホのアプリでは、
命日と、ご家族が法要のご案内を載せた日に届けます。



届けた直後



「残す」を押したあと

四十九日のころ　ご家族のもとに

ご家族が、
見たことのない顔に出会う

職場で、旅先で、仲間と。届いた写真とことばは、
故人のページにまとまります。ご家族は、
落ち着いてから見返せます。



届いたものは、
すぐページに並びます。
見せたくないものは、
ご家族が隠したり、
消したりできます。

故人のページ（サンプル）



画像はイメージです



一周忌に

一冊のアルバムに（予定）

予定

思い出アルバム（本）

集まった写真とことばを、しっかりとした一冊に。
一周忌などに、ご親族で開いていただけます。

- お申し込みのご案内は、思い出あつめから行います。
  葬儀社さまのお手間はありません
- ご遺族がお申し込みになった売上の 25% を、
  葬儀社さまへお返しします

価格・時期は、導入の検証のあとで決めます。

思い出あつめ　現場のイメージ

葬儀社さまのお手間

お手間は、
ページの発行だけです

1. 管理画面で、故人のお名前・遺影・ご逝去日（命日）・
宗教と、ご家族の代表者を入れて、ページを発行します
（3 分ほど）

2. 受付に立てる A3 の QR ボード・会場のポスター・
会葬礼状の文面が、印刷画面にすぐ出ます。
そのまま印刷できます

3. ご家族の代表者に、案内のリンクを送ります。
受け取った代表者の方が、ページを管理します

葬儀社さまの名前は、一度入れれば毎回自動で入ります。
お墓の情報を載せるか、届いた写真を隠す・消すかは、ご家族が決めます。



ページの発行（ご逝去日は命日として、節目のお知らせに使います）



印刷画面（A3 の QR ボード・会葬礼状の文面・会場のポスター。
種類ごとに印刷できます）

葬儀の日から、一周忌まで



葬儀の日
受付に
呼びかけボード



葬儀の日
会場の壁に
ポスター



お帰りの際
会葬礼状と
一緒に



家に帰って
一枚の写真を
届ける



四十九日のころ
ご家族の
もとへ



一周忌
思い出アルバム
（予定）

お問い合わせ

omoide-atsume.com/site/contact/

info@omoide-atsume.com

思い出あつめ